

ヨエル書

Joel

旧約聖書

第1章

- 1 ペトエルの子ヨエルにあった主のことば。
- 2 「長老たちよ、これを聞け。この地に住む者もみな、耳を傾けよ。このようなことが、あなたがたの時代に、また先祖の時代にあっただろうか。
- 3 これをあなたがたの子どもたちに伝え、子どもたちはその子どもたちに、その子どもたちは後の世代に伝えよ。
- 4 噛みいなごが残した物は、いなごが食い、いなごが残した物は、バッタが食い、バッタが残した物は、その若虫が食った。
- 5 目を覚ませ、酔いどれよ。泣け。泣き叫べ、すべてぶどう酒を飲む者よ。甘いぶどう酒があなたがたの口から断たれたからだ。
- 6 ある国民がわたしの国に攻め上って来た。それは力強く、数えきれない。その歯は雄獅子の歯、それには雌獅子の牙がある。
- 7 それはわたしのぶどうの木を荒れすたらせ、わたしのいちじくの木を木っ端にした。これを丸裸に引きむき、投げ倒し、その枝々を真っ白にした。
- 8 悼み悲しめ。粗布をまとったおとめが、その若いときの夫のためにするように。
- 9 穀物と注ぎのささげ物は 主の宮から断たれ、主に仕える祭司たちは喪に服す。
- 10 畑は荒らされ、地も喪に服す。穀物が荒らされ、新しいぶどう酒も干上がり、油も涸れるからだ。
- 11 恥を見よ、農夫たち。泣き叫べ、ぶどう作りたち。小麦と大麦のために。畑の刈り入れがなくなったからだ。
- 12 ぶどうの木は枯れ、いちじくの木はしおれた。ざくろも、なつめ椰子も、りんごも、野のすべての木々は枯れた。喜びが人の子らから消え去った。」
- 13 粗布をまとして悼み悲しめ、祭司たちよ。泣き叫べ、祭壇に仕える者たちよ。私の神に仕える者たちよ、行って粗布をまとして夜を過ごせ。穀物と注ぎのささげ物があなたがたの神の宮から退けられたからだ。
- 14 断食を布告し、きよめの集会を召集せよ。長老たちとこの国に住むすべての者を、あなたがたの神、主の宮に集め、主に向かって叫び求めよ。
- 15 ああ、その日よ。主の日は近い。全能者による破壊の日として、その日は来る。
- 16 私たちの目の前で、食物が断たれ、私たちの神の宮から喜びも楽しみも消え失せたではないか。
- 17 穀物の種は土の下で干からび、倉は荒れ果て、穴蔵は崩れた。穀物がしなびたからだ。
- 18 ああ、なんと家畜がうめいていることか。牛の群れはさまよう。牧場がないからだ。羊の群れも滅びる。
- 19 あなたに、主よ、私は呼び求めます。火が荒野の牧場を焼き尽くし、野のすべての木を炎がなめ尽くしました。
- 20 野の獣も、あなたをあえぎ求めています。水の流れが涸れ、火が荒野の牧場を焼き尽くしたからです。

第2章

- 1 「シオンで角笛を吹き鳴らし、わたしの聖なる山でときの声をあげよ。」地に住むすべての者は、恐れおののけ。主の日が来るからだ。その日は近い。
- 2 それは闇と暗闇の日。雲と暗黒の日。数が多く、力の強い民が、暁とともに山々の上に進んで来る。このようなことは、昔から起こったことがなく、これから後、代々の時代までも再び起こることはない。
- 3 彼らの前は火が焼き尽くし、うしろは炎がなめ尽くす。彼らが来る前は、この地はエデンの園のよう。しかし、去った後は、荒れ果てた荒野となる。これから逃れるものは何もない。
- 4 その姿は馬さながら、軍馬のように駆け巡る。
- 5 その音は戦車のきしり、山々の頂を飛び跳ねる。その音は刈り株を焼き尽くす火の炎、戦いの備えをした強い民のよう。
- 6 諸国の民はその前でもだえ苦しみ、顔はみな青ざめる。
- 7 それは勇士のように走り、戦士のように城壁をよじ登る。それぞれ自分の道を進み、進路を乱さない。
- 8 互いに押し合わず、それぞれ自分の大路を進む。投げ槍が降りかかっても、止まらない。
- 9 町に襲いかかり、城壁の上を走り、家々によじ登り、盗人のように窓から入り込む。
- 10 地はその前で震え、天も揺れる。太陽も月も暗くなり、星もその輝きを失う。
- 11 主はご自分の軍隊の先頭に立って声をあげられる。その陣営は非常に大きく、主のことばを行う者は強い。主の日は偉大で、非常に恐ろしい。だれがこの日に耐えられるだろう。
- 12 「しかし、今でも—主のことば—心のすべてをもって、断食と涙と嘆きをもって、わたしのもとに帰れ。」
- 13 衣ではなく、あなたがたの心を引き裂け。あなたがたの神、主に立ち返れ。主は情け深く、あわれみ深い。怒るのに遅く、恵み豊かで、わざわざを思い直してくださる。
- 14 もしかすると、主が思い直してあわれみ、祝福を後に残しておいてくださるかもしれない。あなたがたの神、主への穀物と注ぎのささげ物を。
- 15 シオンで角笛を吹き鳴らせ。断食を布告し、きよめの集会を召集せよ。
- 16 民を集め、会衆を聖別せよ。老人たちを呼び集め、幼子と乳飲み子たちを集めよ。花婿を寝室から、花嫁を自分の部屋から呼び出せ。
- 17 神殿の玄関と祭壇の間で、主に仕える祭司たちは泣いてこう言え。「主よ、あなたの民にあわれみをかけてください。あなたのゆずりの地を、国々のそしりの的、物笑いの種としないでください。諸国の民の間で、『彼らの神はどこにいるのか』と言わせておいてよいのでしょうか。」
- 18 主はご自分の地をねたむほど愛し、ご自分の民を深くあわれまれた。
- 19 主は民に答えられた。「今、わたしは穀物と新しいぶどう酒と油をあなたがたに送る。あなたがたはそれで満ち足りる。わたしは二度とあなたがたを、国々の間でそしりの的としない。
- 20 わたしは、北から来るものをあなたがたから遠ざけ、それを荒廃した砂漠の地へ追いやる。その前衛を東の海に、その後衛を西の海に。その悪臭は立ち上り、その腐った臭いは立ちこめる。主が大いなることを行ったからだ。」

- 21 地よ、恐れるな。楽しみ、喜べ。主が大いなることを行われたからだ。
- 22 野の獣たちよ、恐れるな。荒野の牧草が萌え出で、木が実を实らせ、いちじくとぶどうの木が豊かに実る。
- 23 シオンの子らよ。あなたがたの神、主にあって、楽しみ喜べ。主は、義のわざとして、初めの雨を与え、かつてのように、あなたがたに大雨を降らせ、初めの雨と後の雨を降らせてくださる。
- 24 打ち場は穀物で満ち、石がめは新しいぶどう酒と油であふれる。
- 25 「いなご、あるいは、バッタ、その若虫、噛みいなご、わたしがあなたがたの間に送った大軍勢が 食い尽くした年々に対して、わたしはあなたがたに償う。
- 26 あなたがたは食べて満ち足り、あなたがたの神、主の名をほめたたえる。主があなたがたに不思議なことをするのだ。わたしの民は永遠に恥を見ることがない。
- 27 あなたがたは、イスラエルの真ん中にわたしがいることを知り、わたしがあなたがたの神、主であり、ほかにはいないことを知る。わたしの民は永遠に恥を見ることがない。
- 28 その後、わたしは すべての人にわたしの霊を注ぐ。あなたがたの息子や娘は預言し、老人は夢を見、青年は幻を見る。
- 29 その日わたしは、男奴隷にも女奴隷にも、わたしの霊を注ぐ。
- 30 わたしは天と地に、しるしを現れさせる。それは血と火と煙の柱。
- 31 主の大いなる恐るべき日が来る前に、太陽は闇に、月は血に変わる。
- 32 しかし、主の御名を呼び求める者は みな救われる。主が言ったように、シオンの山、エルサレムには 逃れの者がいるからだ。生き残った者たちのうちに、主が呼び出す者がいる。」

第3章

- 1 「見よ。わたしがユダとエルサレムを 回復させるその日、その時、
- 2 わたしはすべての国々を集め、彼らをヨシャファテの谷に連れ下り、わたしの民、わたしのゆずりイスラエルのために、そこで彼らをさばく。彼らはわたしの民を国々の間に散らし、わたしの地を自分たちの間で分配したのだ。
- 3 彼らはわたしの民をくじ引きにし、少年を渡して、遊女を得、少女を売って、酒を得て飲んだ。
- 4 ツロとシドン、またペリシテの全地域よ。おまえたちは、わたしにとって何なのか。わたしに報復しようとするのか。もしわたしに報復しようとしているなら、わたしはただちに、速やかに、おまえたちへの報いをおまえたちの頭上に返す。
- 5 わたしの銀と金をおまえたちが奪い、わたしのすばらしい財宝を おまえたちの神殿へ運び、
- 6 ユダの人々とエルサレムの人々を ギリシア人に売って、彼らの領土から遠く離れさせたからだ。
- 7 見よ。わたしは、おまえたちが彼らを売ったその場所から 彼らと呼ばい戻して、おまえたちへの報いをおまえたちの頭上に返し、
- 8 おまえたちの息子、娘たちを ユダの人々に売り渡す。彼らはこれを、遠くの異邦の民シェバ人に売る。—主は言われる。」

- 9 「国々の間で、こう叫べ。聖戦を布告せよ。勇士たちを奮い立たせよ。すべての戦士たちを集めて上らせよ。
- 10 あなたがたの鋤を剣に、あなたがたの鎌を槍に打ち直せ。弱い者に『私は勇士だ』と言わせよ。
- 11 周りのすべての国々よ。急いで来て、そこに集まれ。—主よ、あなたの勇士たちを下らせてください—
- 12 諸国の民は立ち上がり、ヨシャファテの谷に上って来い。わたしがそこで、周辺のすべての国々をさばくために、座に着くからだ。」
- 13 鎌を入れよ。刈り入れの機は熟した。来て、踏め。踏み場は満ちた。石がめはあふれている。彼らの悪がひどいから。
- 14 判決の谷には、群衆また群衆。主の日が判決の谷に近づくからだ。
- 15 太陽も月も暗くなり、星もその輝きを失う。
- 16 主はシオンからほえ、エルサレムから声をあげられる。天も地も震える。主はその民の避け所、イスラエルの人々の砦である。
- 17 「あなたがたは知るようになる。あなたがたの神、主であるこのわたしが、わが聖なる山、シオンに住むことを。エルサレムは聖なる所となり、他国人が再びそこを通ることはない。
- 18 その日には、山に甘いぶどう酒が滴り、丘には乳が流れ、ユダの谷川のすべてに水が流れ、泉が主の宮から湧き出て、シティムの溪流を潤す。
- 19 エジプトは荒れ果てた地となり、エドムは荒れ果てた荒野となる。彼らの、ユダの人々への暴虐のためだ。彼らはその地で、咎なき者の血を流した。
- 20 しかし、ユダは永遠に、エルサレムは代々にわたって人の住む所となる。
- 21 わたしは彼らの血の復讐をし、罰せずにはおかない。主はシオンに住む。」